

老健いばらき

第50号

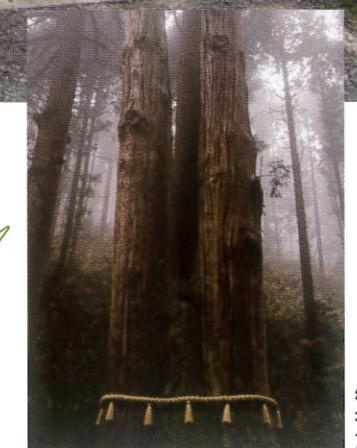
2017.2.1



御岩神社（日立市）

写真提供：御岩神社社務所

日本最古の書のひとつである「常陸國風土記」（721年）にも記述のある古代からの信仰の聖地です。境内全域に樹齢数百年の巨木老樹が生い茂り、荘厳な雰囲気を醸し出しています。水戸藩の出羽三山として、水戸光圀公をはじめ代々の藩主が参拝に訪れるなど、由緒のある神社です。右の写真は御神木で、県の天然記念物に指定されている「三本杉」。



御神木

発行所／一般社団法人 茨城県介護老人保健施設協会

発行人／平成園 小柳 賢時

編集人／かすみがうら

編集／田尻ヶ丘ヘルシーケア

鹿野苑

プラタナスの丘

シニア健康センターしおさい

大場正二

石川達也

熊坂裕吾

大曾根卓

児島強

老健いばらき

ご挨拶

一般社団法人
茨城県介護老人保健施設協会

会長 小柳 賢時

あけましておめでとうございます。日頃より、会員施設の皆様方の献身的なご協力ありがとうございます。本年も茨老健の活動を盛り上げて頂きますよう、お願い致します。

経験したことのない、少子化・超高齢化社会・人口減少社会における社会保障制度の施策が困難で整合性の取れない状況です。サ高住などの施設も増え、全国的にも入所利用率やショートステイの利用が減ってきており、地域において老健の役割やスタンスをどうしたら良いのか、生き残りを考えなくてはなりません。

在宅強化型又は在宅支援加算型への移行が思つた以上に進まないは何故なのか、大変厳しい人材不足のなかで、無理をして従来型から移行しても、収入面の上昇以上に人件費率の上昇によって、メリットを感じられないのか。加えて、介護職員処遇改善加算の使い勝手が悪く、施設の収入は下がり、他職種との賃金バランスを取るのに苦労し、施設の古くなつた備品の入れ替えや改修、介護ドボットの導入もままなりません。外国人労働者における技能実習制度に介護職種の追加がされた日本は、世界においては介護技術は先進的ですが、現時点で取り入れよとする施設は少ないと考えます。また、療養病床の転換も老健への影響を考えつつ、早急に基準を決め、「貴性のある方向を示して頂き、不安が大きい今後の社会保障制度を継続可能なものとし、安心感が得られればと考えます。

最後に、茨老健として各施設の現場での声やご意見を頂き、情報を発信していくたいと考えております。アンケートなど依頼することも増えると思いますが、ご協力をあ願い致

します。
今年も活気のある老健活動をしていきましょう。

ご挨拶

一般社団法人
茨城県介護老人保健施設協会

監事 横田 廣夫

私共、医療法人東湖会 老健 フロンティア 鉢田春の場所は平成4年9月に開設され、当地区では最も古い歴史を有し、本山博信所長のもと、ご利用者様が「自分の家にいるようにお世話します」と、快適な生活を楽しんで頂けるように全職員が全力を尽くしております。

特に私共はリハビリに力を注ぎ、鉢田病院と共に、総スタッフは20名以上を超えて、3年前に県より地域リハビリセンターに指定されました。言語聴覚士や歯科医師の指導のもと、嚥下訓練や口腔内ケアが行われ、誤嚥性肺炎予防に最大の努力を重ねており、訪問リハビリもご利用者様の自主支援、在宅復帰に大いに役立っております。

さて、政権与党の政策は国民の支持率が安定してくると必ず社会保障費を削減していく。前の小泉・竹中改革では医療費が毎年2,200億ずつ下げ続けられ、我国の医療界は壊滅的打撃を受けた事を決して忘れてはならない。

我が国は、世界に例のないスピードで高齢化が進んでおり、平成28年10月1日現在で総人口に占める65歳以上の人口の割合（高齢化率）は27.3%となっております。本県におきましても、高齢化率は近年では毎年約1ポイントずつ上昇しており、県民の4人に1人以上が高齢者という時代が到来しております。

平成37年には、団塊の世代全てが75歳以上となることから、医療と介護の連携や在宅医療の充実、看護・介護職員などの人材確保等

一方で、国は民間企業の参入をより一層緩和し、介護事業の裾野を広げるための愚策を考しておあり、もはや福祉も自由競争の時代を迎えることある。

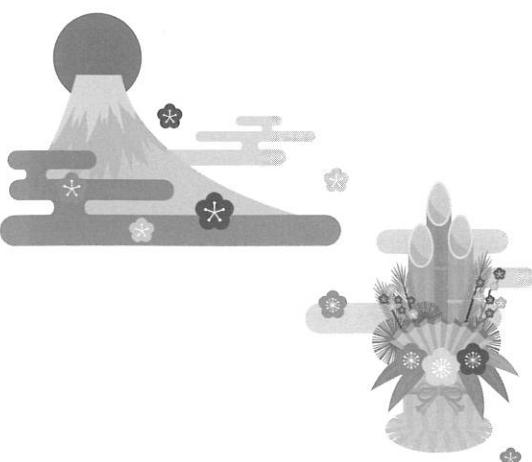
個々の高齢者や事業所の状況を把握し易い立場にある自治体の取り組みにも大いに期待したい。介護費抑制の為、「成果」を求めて結果的に自立困難な高齢者が残されるのは本末転倒だ。また、混合診療、介護の導入は慎重でなければならない。

最後に、安部内閣は高齢者の年金を減らす老人いじめの年金を画策しており決して見過ごしてはならない。また、法大改悪を画策している事も見逃してはならない。

茨城県保健福祉部
長寿福祉課地域ケア推進室

ご挨拶

室長 村田 隆



あけましておめでとうございます。茨城県介護老人保健施設協会会員の皆様方には、日頃から高齢者保健福祉の向上並びに介護保険制度の円滑な運営に多大なご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

我が国は、世界に例のないスピードで高齢化が進んでおり、平成28年10月1日現在で総人口に占める65歳以上の人口の割合（高齢化率）は27.3%となっております。本県におきましても、高齢化率は近年では毎年約1ポイントずつ上昇しており、県民の4人に1人以上が高齢者という時代が到来しております。

平成37年には、団塊の世代全てが75歳以上となることから、医療と介護の連携や在宅医療の充実、看護・介護職員などの人材確保等

が喫緊の課題となつております。「介護離職ゼロ」に向けた取組も進められています。

この中、県では平成25年度に策定した「第6次保健医療計画」に基づき、総合的な医師確保対策、救急医療対策の整備・充実などに努めますとともに、昨年3月に策定した「第6期いばらき高齢者プラン21」に基づき、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会の実現を目指し、「茨城型地域包括ケアシステム」の構築に向けて、各種施策を推進しております。

地域包括ケアシステムを構築していくうえで、介護老人保健施設が担われる役割は非常に大きいものがあります。在宅復帰支援機能や在宅療養支援機能の強化はもとより、退所後に必要となる訪問系サービスを施設自ら提供するなど、リハビリテーションや看護の専門性を地域に還元することで、入所時から在宅療養まで必要な支援を一貫的に実施できる体制を構築することが期待されております。

結びに、今後とも本県の高齢者行政の推進にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会の益々のご発展をご祈念いたしまして、挨拶といたします。

**茨城県介護老人保健施設協会
功労者表彰受賞にあたつて**

介護老人保健施設

介護支援専門員

落合 俊之

田尻ヶ丘ヘルシーケア

功労者表彰受賞にあたつて

当施設は平成元年に設立し、入社して以来、今日までの間、介護職で13年、その後、施設ケアマネジャーで7年と20年間仕事に励んできました。

20年間という長い勤めも、振り返ると、あつという間に過ぎた想いがあります。仕事の辛さも当然ありました。利用者の笑顔や、家族とのコミュニケーション、在宅復帰が達成出来た時の充実感など、やりがいのある仕事と思います。

ここまで仕事をさせて頂くことができましたのも、施設長始め、諸先輩、そして支えてくださった同僚の皆さんのお陰と、心より感謝しています。

20年という月日が経つて感じていることは、職場の面々が大きく変わった事や、システム面も変わってきたところです。

離職率が高く、定着しない介護職、人材確保が難しい問題は、どの地域でも言える事ではないでしょうか。自分の中で、システム面の変化で大きかったのはケアプランです。入社した頃のケアプランツールはMDS方式でした。それから包括的自立支援プログラムに移行し、手書きが暫く続いて苦労した記憶がありますが、介護保険制度施行に伴い、パソコンで作成や管理が出来るようになり、時代の流れを感じました。

課題は、施設ケアマネジャーとして、在宅復帰を目指としたケアプランを作成していくますが、現在のシステムでは不十分と感じています。今後は在宅復帰を強く意識した「R4システム」を導入する予定です。現在、準備を進めている段階ですが、多職種協働から一步進

んだ「多職種平等」の概念の下、職員一丸となり、ケアマネジメントに取り組んでいくことが目標です。

今後も、功労者の表彰を受けましたことを胸に、介護福祉の発展に微力ながら尽くしたいと思います。

**茨城県介護老人保健施設協会
永年勤続者表彰受賞にあたつて**

介護老人保健施設 涼風苑

介護福祉士 門田 真知子

この度は、永年勤続者として表彰して頂き、誠にありがとうございます。

「光陰矢の如し」と言われますが、本当に月日のたつは早いものです。入職してもう十九年も経つてしまったのかとあらためて感じております。

長く勤めてさせて頂く事が出来たのは、仲間に恵まれ、居心地の良い職場であったからだと感謝しています。入職当初は、何の資格もなく、何をどうしたら良いのか戸惑うばかりでした。そんな私に手取り足取り教えて下さった先輩方、ミスをして落ち込んでいる私に温かい言葉をかけてくれた同僚、あえてきつい言葉で叱つて下さった上司から、「一人は人に支えられている。一人で抱え込まないで、何のために私がいるの」と声をかけて頂いた言葉等、今でも忘れられません。感謝の気持ちでいっぱいです。

そして、御利用者様には沢山の笑顔と「あらがとう」の言葉を頂き、どれだけ支えになつた事かわかりません。技術の伴わない私のつたない介護を「いつかは、あなたも上手になるでしょう」と見守つて下さいました。奥の深いこの介護の仕事、今も相手の心に寄り添う力を身につけるべく毎日が勉強です。ありがとうございました。

功労者表彰受賞者一覧表

施設名	職名	氏名	勤続年数
あいあい	介護職主任	沼田 励子	13年
エバーグリーン	事務職	深谷 千佳	18年
きねぶち	介護福祉士	野口 尚史	11年
こぎょうの里	介護職員	水越 弘子	14年
サンクリーンやさと	施設ケアマネジャー	増山 三幸	17年9ヶ月
シニア健康センターおさい	介護士	山田 靖子	15年
田尻ヶ丘ヘルシーケア	施設ケアマネジャー	落合 俊之	20年
レイクビルひぬま	看護長	平戸 淑子	17年

永年勤続者表彰受賞者一覧表

施設名	職名	氏名	勤続年数
エバーグリーン	介護士	渋谷 悟志	11年2ヶ月
エバーグリーン	事務職	梶井 重雄	10年11ヶ月
かすみがうら	介護職	閑 清子	11年
かすみがうら	介護職	大久保裕美	11年
かすみがうら	介護職	濱田 正人	10年
かすみがうら	介護職	高桑 浩二	10年
協和ヘルシーセンター	介護福祉士	山崎 陽子	10年
協和ヘルシーセンター	通所リハビリ主任 ケアマネージャー	田辺 雄也	10年
こぎょうの里	支援相談員	渡辺 陽子	16年
こぎょうの里	介護職員	飯村 和弘	14年
こすもびあ	介護職	立子山雄一	12年6ヶ月
こすもびあ	支援相談員	桜井真由美	10年6ヶ月
こすもびあ	作業療法士	菊地 大輔	11年6ヶ月
さくらがわ	看護職	岩本 佳代	11年6ヶ月
さくらがわ	介護職	皆川 由佳	11年5ヶ月
さくらがわ	介護職	石原 節子	11年5ヶ月
さくらがわ	介護職	延島 昭子	11年5ヶ月

施設名 職名 氏名 勤続年数

さくらがわ	介護職	安高由美子	11年5ヶ月
さくらがわ	介護職	岡齊 光子	11年5ヶ月
さくらがわ	介護職	石塚れい子	11年5ヶ月
さくらがわ	介護職	皆川 弓弦	11年5ヶ月
さくらがわ	介護職	瀧田 歩	11年5ヶ月
さくらがわ	介護職	滝田 直美	11年5ヶ月
さくらがわ	介護職	藤田 聖美	11年5ヶ月
さくらがわ	事務職	石島 幸子	11年5ヶ月
さくらがわ	事務職	飯田 愉香	11年5ヶ月
さくらがわ	事務職	市村真理子	11年3ヶ月
さざんか荘	栄養士	仁平 朱美	10年5ヶ月
サンクリーンやさと	デイケア介護職	上野由紀江	14年1ヶ月
シニア健康センターおさい	理学療法士	渡辺 幸恵	10年
シルバーケア土浦	看護師	田山津子	10年
シルバーケア土浦	介護福祉士	古澤 友哉	10年
シルバーケア土浦	介護福祉士	臼田よしえ	10年
シルバーケア土浦	介護福祉士	深谷 真生	10年
シルバーケア土浦	介護福祉士	池安 正人	10年
シルバービリレッジ	介護職員	栗巻まさ子	10年
シルバービリレッジ	介護職員	小坂部政男	10年6ヶ月
スベリア360	介護支援専門員・ 看護師	徳橋 則子	10年
スベリア360	事務員	高橋 千晶	10年
スベリア360	事務員	久保田珠央	10年
セントラルふれあい	介護福祉士	高埜 豊子	10年7ヶ月
セントラルふれあい	介護福祉士	足立 真希	10年8ヶ月
セントラルふれあい	介護福祉士	古谷 博行	10年
セントラルふれあい	介護福祉士	鈴木 朋徳	10年
セントラルふれあい	介護福祉士	杉本 和也	15年6ヶ月
田尻ヶ丘ヘルシーケア	介護福祉士	黒澤 恵子	15年
田尻ヶ丘ヘルシーケア	看護師	市毛貴美子	13年

施設名 職名 氏名 勤続年数

ナーシングホームかたり	介護職員	石田 恵子	10年
ナーシングホームかたり	介護副主任 (介護福祉士)	宇留野麻美	10年
ナーシングホームかたり	介護副主任 (介護福祉士)	石井 則子	11年
ナーシングホームかたり	介護支援専門員	三山 静江	12年
平成園	調理師	藤賀 太	10年5ヶ月
平成園	准看護師	大谷美紗子	10年2ヶ月
平成園	介護福祉士	小俣 明良	10年2ヶ月
平成園	介護福祉士	寺内 良子	10年2ヶ月
マカベシルバートピア	介護職	高嶋 弥生	13年9ヶ月
マカベシルバートピア	介護職	小島 茂美	18年
ゆうゆう	作業療法士	鈴木あゆみ	10年
ゆうゆう	言語聴覚士	松本 典之	10年
ゆうゆう	看護師	鈴木 真理	10年3ヶ月
ゆうゆう	介護福祉士	木川 秀和	10年5ヶ月
ゆうゆう	介護福祉士	柳橋 啓司	10年3ヶ月
ゆうゆう	介護福祉士	岩瀬 真実	10年
ゆうゆう	介護福祉士	遠藤 康仁	10年
ゆうゆう	介護福祉士	木村 理恵	10年
ゆうゆう	介護福祉士	本多 克也	10年
ゆうゆう	介護福祉士	真家美代子	10年
リヒトハウス北浦	介護福祉士	富田 明久	12年
リヒトハウス北浦	調理師	平山 浩子	11年
リヒトハウス北浦	介護福祉士	東野 裕美	10年
リヒトハウス北浦	栄養士	佐藤 祐子	10年
涼風苑	介護職	門田真知子	18年
涼風苑	介護職	羽生 晴美	18年
涼風苑	介護職	田村 崇	17年
ルーエしもつま	准看護師	古澤 節子	18年8ヶ月
ルーエしもつま	介護福祉士	青木 竜也	18年8ヶ月

ストレスチェック研修会開催報告

1/2

改正労働安全衛生法に基づき、衛生管理者や産業医の選任義務と同様、常時50人以上の労働者（パート、派遣等を含む）を使用する事業場については、平成27年12月1日から一年に一回、ストレスチェックの実施が義務化されたことに伴い、茨老健として初めてのストレスチェックに関する研修会を、（株）日立製作所の産業医である中谷敦氏をお招きし、8/12（金）に茨城県立健康プラザにて開催した。

当日は、34施設44名の多数の方に研修に参加頂き、ストレスチェックについての理解・知識を深め、実施に向けた良い研修の機会となった。

開催日時：平成28年8月12日（金）

開催会場：茨城県立健康プラザ 大会議室

内 容：老健施設におけるストレスチェック制度について

- ①ストレスチェック制度の経緯について
- ②運営上の大きな注意点について
- ③安全衛生委員会における審議事項について
- ④産業医・事業主・制度設計者の連携について

講 師：（株）日立製作所 水戸健康管理センタ長 産業医 中谷 敦氏

主 催：一般社団法人茨城県介護老人保健施設協会

参加者職種

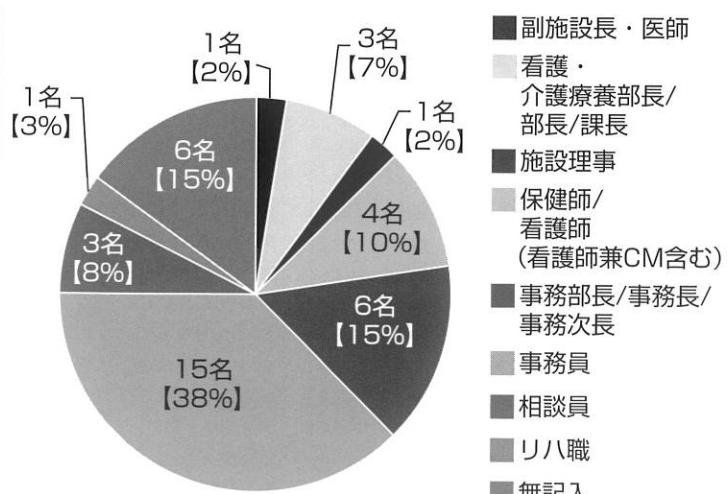
H28年8月12日 ストレスチェック研修会 アンケート集計結果

参加者構成

出席者 44名中、アンケート回収数 40名

経営者 2名 管理・監督者 20名 従業員 17名 無記入 1名

職 種	人数	割合
副施設長・医師	1	2%
看護・介護療養部長/部長/課長	3	7%
施設理事	1	2%
保健師/看護師（看護師兼CM含む）	4	10%
事務部長/事務長/事務次長	6	15%
事務員	15	38%
相談員	3	8%
リハ職	1	3%
無記入	6	15%
合 計	40	100%

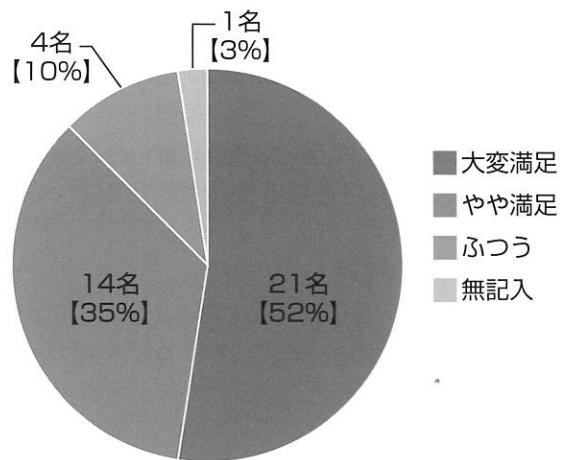


ストレスチェック研修会開催報告

今回の研修会はいかがでしたか？

研修評価

今回の研修会はいかがでしたか？	人数	割合
大変満足	21	52%
やや満足	14	35%
ふつう	4	10%
やや不満	0	0%
非常に不満	0	0%
無記入	1	3%
合 計	40	100%



研修参加者の声

- ・実務的で内容が良かった。
- ・ストレスチェック施行に関して知らなかった行政都合まで分かった。
- ・講師の先生が分かりやすく、興味深い内容だった。
- ・具体的な例があって分かりやすくて良かった。
- ・実施者・面接者・衛生委員会など具体的なことがよく分かった。
- ・実施する上での注意点など、より理解を深められた。
- ・衛生委員会に参考になる講義を聞き、今後に生かして行きたいと思った。
- ・既にストレスチェックを行っていたが、ストレスチェックの目的を再確認でき、より理解を深められた。

研修風景



地域の変化とともに

北茨城市は、約人口5万人高齢化率26%に対し特養2軒、老健2軒、介護療養病床1軒、ケアハウス1軒、サ高住3軒、小規模多機能3軒、グループホーム4軒、住宅型有料老人ホーム3軒、その他お泊りデイサービスなど入所(居)系のサービスがここ数年で立ち並び特養であっても待機なく(短期間で)入所できる状況であり、サービスが必要な方にとっては充実した環境に成長しました。

施設が不足していた10年も前であれば理想的な地域資源の実現と言えるのでしょうか、その時を迎えてみると当時は想像しなかった問題も生じています。

入所(居)が容易になることで、自宅介護の機会を安易に損んでしまうケースが増えたこと。利用者が各事業所に分散したこと、積極的な退所支援ができない老健の経営的な事情も現実としてあること。介護人材も分散することで、深刻な働き手不足を助長していること。利用者獲得の激化で、サービス過多にならざるを得ない事業所ではサービス依存を高め家族の自己解決力を損なわせていること。

競争心理を働かせサービスの質は向上するが、制度の考え方としても住民の利用者意識の近代化や働き手の都市部流

介護老人保健施設ひだまり俱楽部
支援相談員 藤橋 隼

出など、地域の実情が勘定されないと収容型介護・画一的介護の再来を心配してしまいます。家電量販店の隣に家電量販店がオープンするとは訳が違う福祉事業所の性格があるのだと感じています。

昨年度から当施設では、管理職のミーティングを1日5分でも10分でも毎日行おうと決めて、地域の変化に日々対応しています。介護保険施行から17年、施設のソフトウェアを一新する必要があるほど地域の変化を実感していますが、施設で生活する利用者、家庭を支える職員を想えばWindows10のようにはいかず、1日5分の話し合い、渡り合い、分かり合いの積み重ねで地域の変化に応えられる施設でいられるよう、小まめなアップデートに努めて行きたいと思います。



イベントの紹介

当施設は、水戸インターから車で5分、イオンモール水戸内原から車で5分の場所にあり、近くには虫きりの神様で有名な有賀神社があります。「つまさと」のイベントについて紹介します。夏祭り、敬老会、クリスマス会、誕生会が主な年間行事です。一緒に歌い、手拍子しながら楽しんでいる姿は見ていて微笑ましいです。職員による「つまさとバンド」のギター演奏、歌は必見です。パン食い競争、物送りリレーなどの運動会では大はしゃぎ、童心に戻ったようです。調理スタッフによる季節食は1番の楽しみであり、「美味しい!」「懐かしい!」等の声

介護老人保健施設 つまさと
医療法人省和会事務長 大滝 正夫



を聴くことが出来ました。動物専門学生ボランティアによるアニマルセラピーは動物にふれあうことで、心に癒しが潤いました。内原地区文化祭へ皆様の美術作品も展示しました。最近では、道の駅までドライブして、紅葉狩りを楽しみました。イベントを行うことで四季折々の風を直接肌で感じ、家族、友人との思い出話をスタッフに語らうとき、生き生きとした顔になります。私は「お世話させていただく」という精神をモットーに、皆様が明るく楽しみながら癒される雰囲気の中で在宅復帰を支援したいと思います。

施設紹介



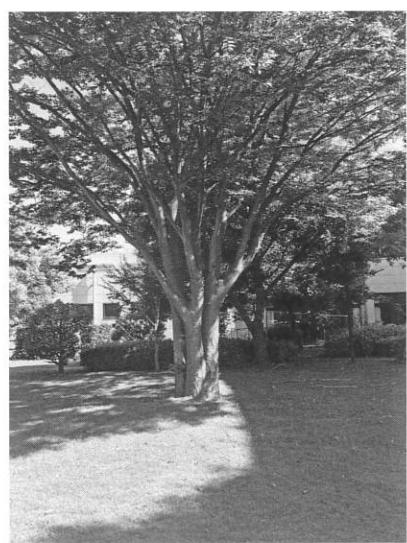
当施設「つくばリハビリテーションセンター」は、平成8年つくば市大曾根に入所100床(ショートを含む)、通所リハビリ(現在50人定員)をいちはら病院に隣接して開設しました。筑波山の麓に位置し、つくば研究学園都市との環境の中で古き良きものと新しき良きものとの融合があり、住みやすく、向上心を育む環境にあります。

当施設は、開設当初から「個人の尊厳」を大切にケアに従事してきました。高齢者が社会の中で「臆せず人と接するにはどうしたらよいか」を考え、基本的ケアの口腔ケアを食後3回毎日の日課にする事で口臭を予防し、排泄ケアで清潔保持による排泄臭の防止をすることが、「人のふれあいを臆せずに出来る」と考え、開設から継続・実現しています。現在は歯科医やSTとチームを組み、口腔衛生に取り組んでいます。

介護職の人数も充実しており、リハビリスタッフの力強いパワーもあって、重度要介護の方が在宅に復帰して、通所リハビリを利用されるようになってきました。ひとりひとりの方に丁寧に対応させて頂く事で、職員個々のやりがいや向上心が膨れ上がってきています。

入所・ショート・通所リハビリが力を合わせて、老健の役割と目的を達成するために精進してまいりますので、今後ともどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

相談員 高野笑子



**医療法人 健佑会
介護老人保健施設
つくばリハビリテーションセンター**

茨城県つくば市大曾根3681
TEL : 029-864-8300 FAX : 029-864-3678

鹿野苑 (鹿嶋市)



●秋の景色

当苑ディケアではレクレーションの一環で創作物を毎月作成しています。

色紙で「もみじの葉」を折り、風に舞う風景を壁に表現しました。

折り方を教え合いながら夢中で取り組み、完成するととても盛り上がっていました。

み
ん
よ
わ

松寿園リハビリケアセンター (鹿嶋市)



●自作石鹼デコパージュ

入浴中大切に使用する方も居れば、家族にプレゼントして喜ばれている姿も見受けられました。

花の模様や素敵な柄を、自分で選べるのも楽しみの一つのようです。

沢山の笑顔が作成中も咲いていました。

フロンティア鉢田 春の場所 (鉢田市)



●生きている価値を最大限に！春の文化祭

当施設では、山茶花の咲き始める11月に文化祭を開催しています。春の場所の理念「生きている価値を最大限に引き出す」から、「一人一人にあった個別ケア」を目指し、通所様の書道、華道、文芸、絵画など日々の作品を展示しています。今後の励みにと御来所の方や関係者一同が、約2週間作品を展示して楽しんでいます。それぞれの作品が信じられない程の出来栄えです。

な
土
場

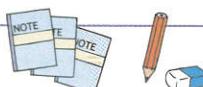
ひかり (土浦市)



●メリークリスマス

ディケアの利用者様と一緒に作成したクリスマスの作品です。ツリーは、松ぼっくりをカラーリングし、スパンコール等を散りばめました。利用者様お一人お一人違う飾り付けをした可愛らしいミニツリーが完成しました。カードを添えて、プレゼントしました。リースは、自生している蔓を利用し、クリスマス風に飾り付けました。利用者様と飾りの配置などを一緒に考えながら、素敵なリースが完成しました。

一編集後記



パワースポットとしての人気も高い御岩神社ですが、「神仏をまつる唯一の社」としての性格も持つ独特的な神社です。奇岩怪石がそびえる御岩山もハイキングコースとして人気があります。

3月には水芭蕉、4月には表紙のように石楠花も開花し、季節の花々も楽しめます。

昨秋開催された「県北芸術祭」の会場にも選ばれ、現代アートとの見事な調和を多くの人が鑑賞しました。

一般社団法人 茨城県介護老人保健施設協会

水戸事務局

水戸市千波町1918（月・金9：00～13：00）
TEL. 029-291-5376 FAX. 029-291-6057

平成園

古河市旭町1-17-39（左記以外時間帯対応）
TEL. 0280-31-5998 FAX. 0280-31-7767